



2024年3月期 第1四半期 決算説明会

FISCAL YEAR MARCH 2024 FIRST QUARTER FINANCIAL RESULTS

2023年8月8日
マツダ株式会社



2024年3月期 第1四半期 実績

第1四半期実績総括

- グローバル販売は、中国・ASEANを除いて計画通りで、前年比大幅改善
- ラージ商品の台数貢献は計画通り進捗
- グローバルでの物流制約はオーストラリアを中心に依然継続

- 営業利益は、上海ロックダウン影響のあった前年同期から大幅に改善
- 一過性要因により品質費用が増加
- 為替は米ドル・ユーロの円安効果をタイバーツ・墨ペソが一部オフセット

- 電動化への取り組みは着実に進捗

2024年3月期 第1四半期 台数実績

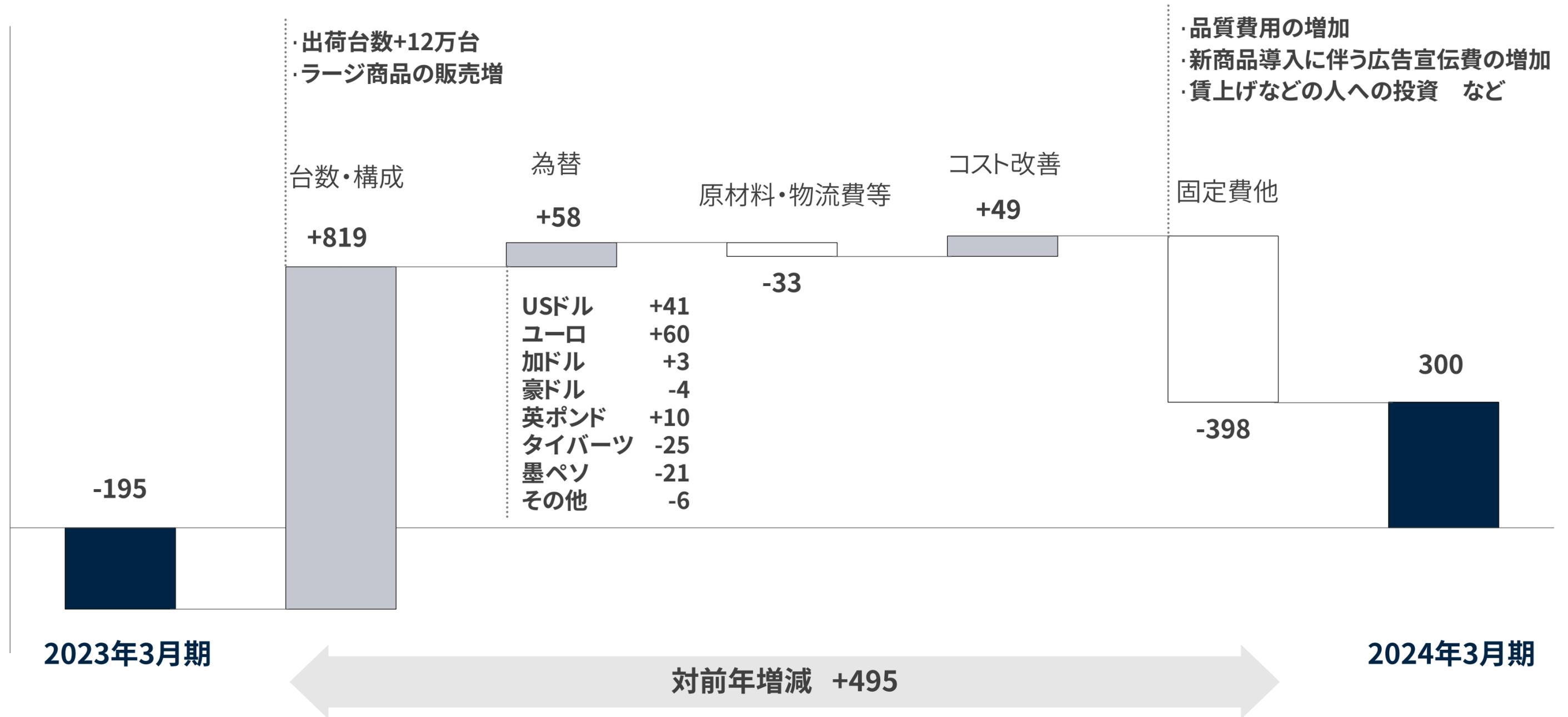
(千台)	2023年3月期		2024年3月期		対前年増減	
	第1四半期		第1四半期		第1四半期期	
生産台数*	209		284		+75	+36%
グローバル販売台数						
日本	25		42		+17	+70%
北米	79		128		+49	+61%
欧州	30		44		+14	+46%
中国	24		20		✓ -4	-17%
その他市場	75		75		0	0%
合計	233		309		+76	+32%
米国	61		95		+35	+58%
オーストラリア	20		25		+5	+25%
ASEAN	25		19		✓ -6	-24%

2024年3月期 第1四半期 財務指標

(億円)	2023年3月期	2024年3月期	対前年増減	
	第1四半期	第1四半期	第1四半期	
連結出荷台数 (千台)	166	286	+120	+72%
売上高	6,172	10,910	+4,738	+77%
営業利益	-195	300	+495	-
経常利益	207	639	+432	+208%
税引前利益	203	632	+429	+211%
当期純利益	150	372	+222	+148%
売上高営業利益率	-3.2 %	2.8 %	+6.0 pts	
EPS (円)	23.8	59.1	+35.3	
為替レート (円)				
USDドル	130	138	+8	
ユーロ	138	150	+11	
タイバーツ	3.77	3.99	+0.22	
メキシコペソ	6.48	7.79	+1.31	

2024年3月期 第1四半期 営業利益変動要因(対前年比較)

(億円)



ラージ商品群導入の進捗



CX-90

- 2023年4月より米国で販売開始
- 第1四半期で7千台を販売
- メディア等の反響は良好、導入以降のWebアクセスも増加傾向



CX-60

- 2022年より欧州、日本に導入
- 第1四半期で1万3千台を販売
- 2023年7月よりオーストラリアに導入済

米国CX-50の進捗

- 2023年7月より、アラバマ工場にて2直生産を開始
- 第1四半期の販売台数は1万2千台、引き合いが強く高回転の販売を継続
- 供給力を強化し、年度後半に向けてさらに販売台数を伸ばす計画

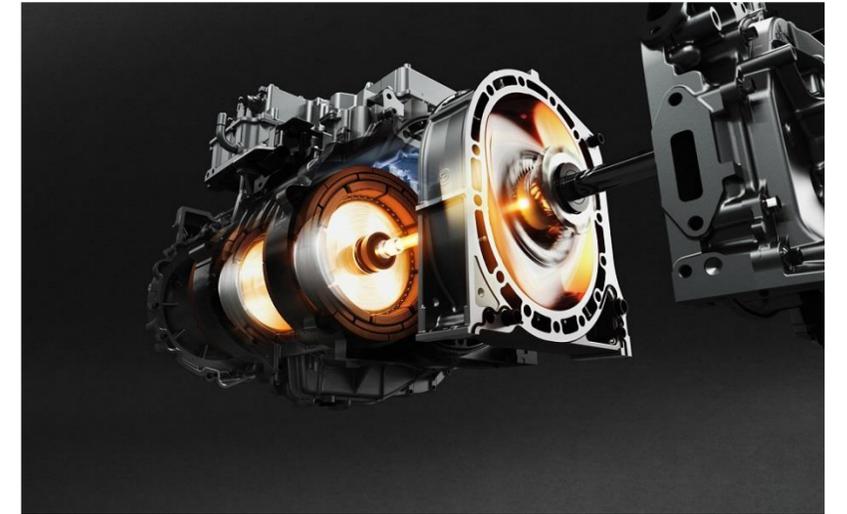


(北米仕様)

電動化に向けた取り組み

MX-30 e-SKYACTIV R-EVの量産を開始

- ローターエンジン発電機として使用する独自のシリーズ式プラグインハイブリッドモデル
- 今期欧州市場より導入予定



パナソニック エナジー株式会社と中長期的パートナーシップの構築に向けた検討を合意

- 車載用円筒形リチウムイオン電池の受給および2030年経営方針のPhase2(2025-2027年)以降に導入するBEVへの搭載を視野に検討



2024年3月期 通期見通し

2024年3月期 通期見通し総括

- 米国・欧州・日本の台数成長は計画通り進捗
中国とASEAN市場は第2四半期決算に向けて見直しを検討
- 米国工場の2直操業を7月より開始
- 外部環境は、原材料価格の上昇に加え、為替は円高に推移する見通し
- 主要市場に向けた商品供給・物流は確保も、市場の需要はさらに旺盛
- 成功裏な電動化トランジションに向けた準備を継続
- 通期の利益見通しは変更なし

2024年3月期 通期 台数見通し

(千台)	2023年3月期	2024年3月期	対前年増減	
	通期	通期	通期	
グローバル販売台数				
日本	165	183	+19	+11%
北米	407	496	+90	+22%
欧州	160	189	+29	+18%
中国	84	125	+41	+48%
その他市場	294	306	+12	+4%
合計	1,110	1,300	+190	+17%
米国	301	367	+66	+22%
オーストラリア	91	100	+8	+9%
ASEAN	78	80	+1	+2%

2024年3月期 通期 財務指標

(億円)	2023年3月期	2024年3月期	対前年増減	
	通期	通期	通期	
連結出荷台数 (千台)	1,059	1,200	+141	+13%
売上高	38,268	45,000	+6,732	+18%
営業利益	1,420	1,800	+380	+27%
経常利益	1,859	1,720	-139	-7%
税引前利益	1,700	1,680	-20	-1%
当期純利益	1,428	1,300	-128	-9%
売上高営業利益率	3.7 %	4.0 %	+0.3 pts	
EPS (円)	226.7	206.3	-20.4	
為替レート (円)				
USDドル	136	128	-7	
ユーロ	141	139	-2	
タイバーツ	3.84	3.81	-0.03	
メキシコペソ	6.90	6.73	-0.17	

まとめ

- 一過性の減益影響もあり、第1四半期の営業利益は300億円
- 各市場へのラージ商品導入、米国工場の2直化など
今期の成長を牽引する主要取り組みは着実に進捗
- 中国・ASEAN市場では足元の販売が前年比減少、
販売の動向を見極めながら対応を検討
- 電動化に向けた投資は手を緩めることなく継続
- 通期利益見通しは変更なし
営業利益 1,800億円 当期純利益 1,300億円



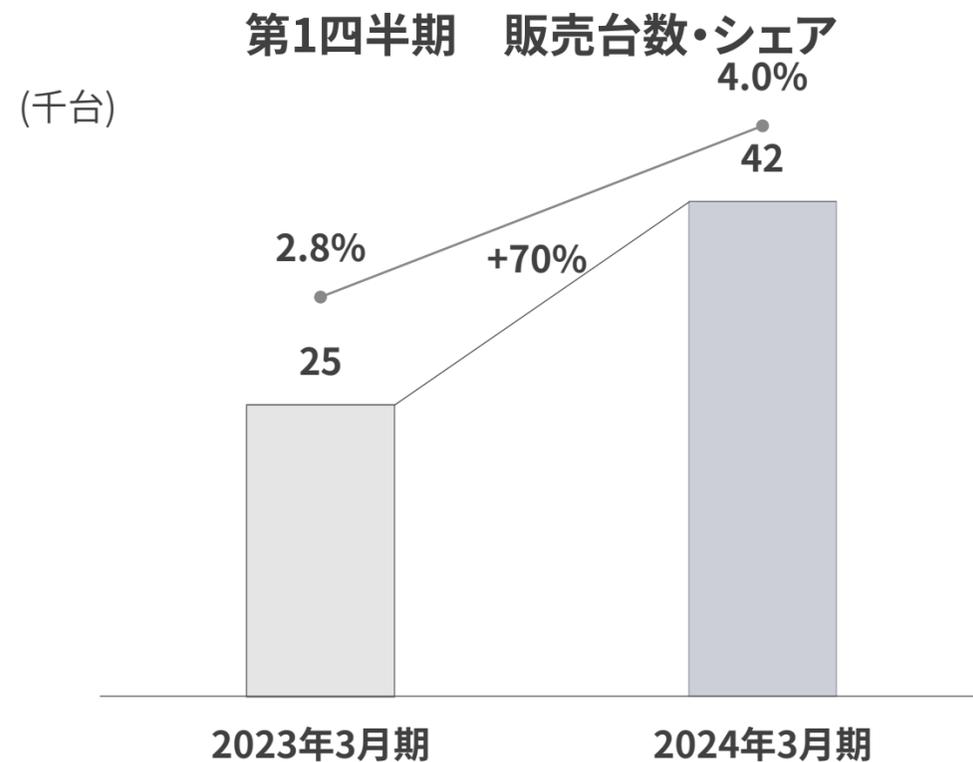
mazda

添付

日本



- 対前年70%増の4万2千台を販売
- 生産状況の改善に加え、CX-60を中心としたクロスオーバーSUVの販売台数増などによりコロナ禍以前並みの台数水準に回復
- CX-60 は第1四半期で6千台を販売
対前年の販売台数増加を牽引
- シェアは対前年1.2pts増の4.0%、
登録車シェアは同1.6pts増の5.0%



北米



■ 米国:

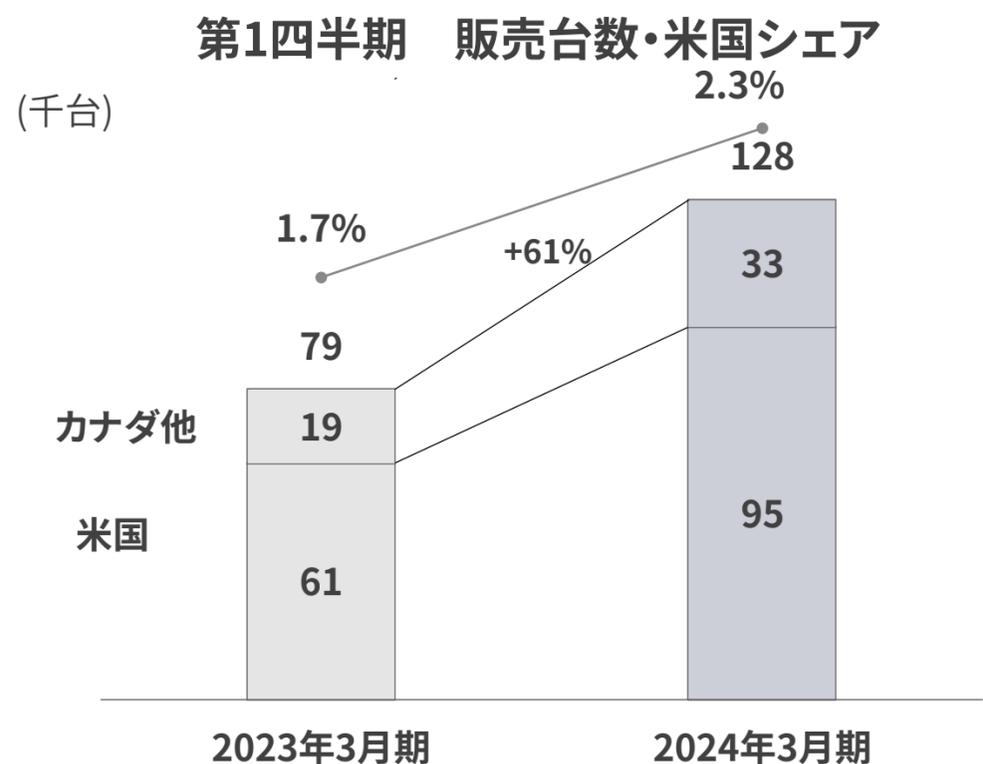
- 対前年58%増の9万5千台を販売
前年の第4四半期対比では8%の台数増、
力強い販売パフォーマンスを継続
- シェアは対前年0.6pts増の2.3%
- CX-5の販売好調に加え、CX-30・CX-50が販売台数
増加に貢献。4月から導入したCX-90の販売本格化
により、第2四半期以降の更なる台数成長を目指す
- 2023年7月よりアラバマ工場でCX-50の2直
生産を開始

■ カナダ:

- 対前年26%増の1万7千台
- 好調なCX-5が販売台数増加を牽引

■ メキシコ:

- 対前年196%増の1万5千台



欧州



■ 対前年46%増の4万4千台を販売
昨年夏に導入したCX-60やCX-5などが販売台数増加に貢献

■ CX-60は第1四半期で6千台を販売

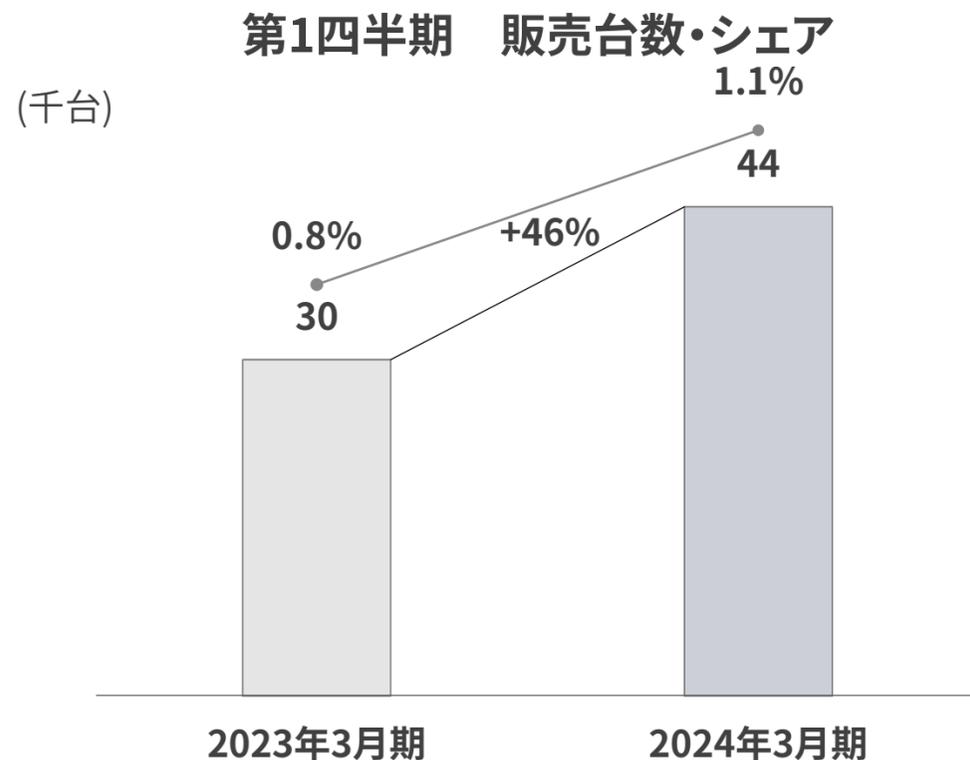
■ シェアは対前年0.3pts増の1.1%

■ 2023年6月より欧州向け MX-30 e-SKYACTIV R-EVの量産を開始、2023年後半販売予定

■ 主要国の販売

- ドイツ:対前年69%増の1万1千台

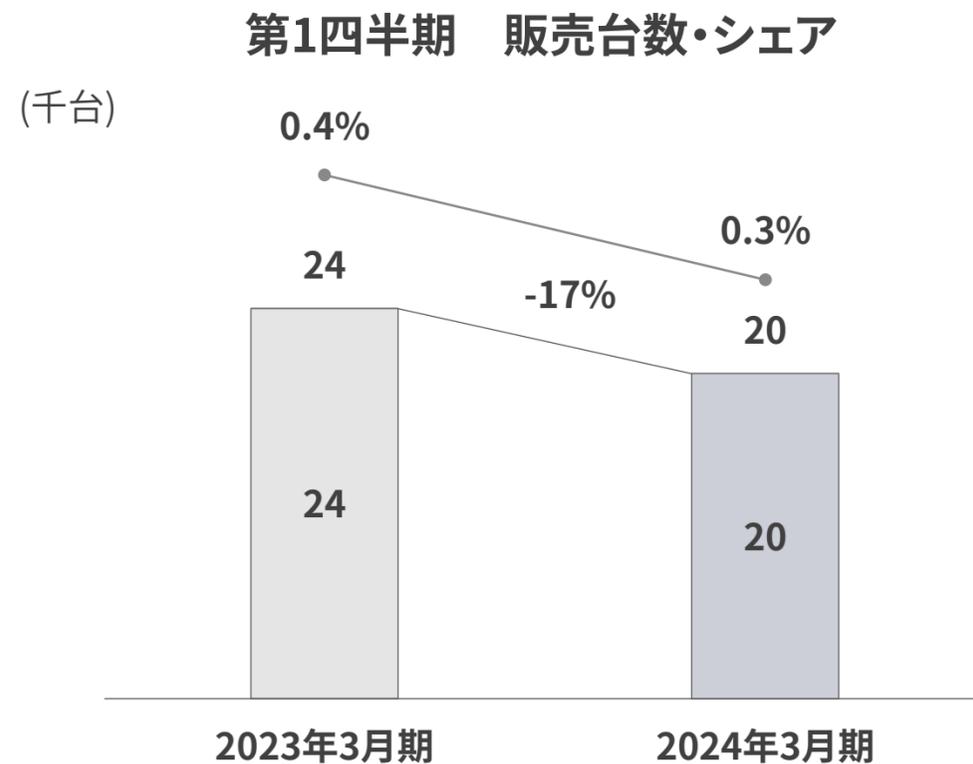
- 英国:対前年51%増の7千台



中国



- 対前年17%減の2万台を販売
量販車種であるMAZDA3の販売台数減少が影響
- シェアは対前年0.1pts減の0.3%
- 2023年5月にCX-50を販売開始



その他市場



■ 前年同水準の7万5千台を販売

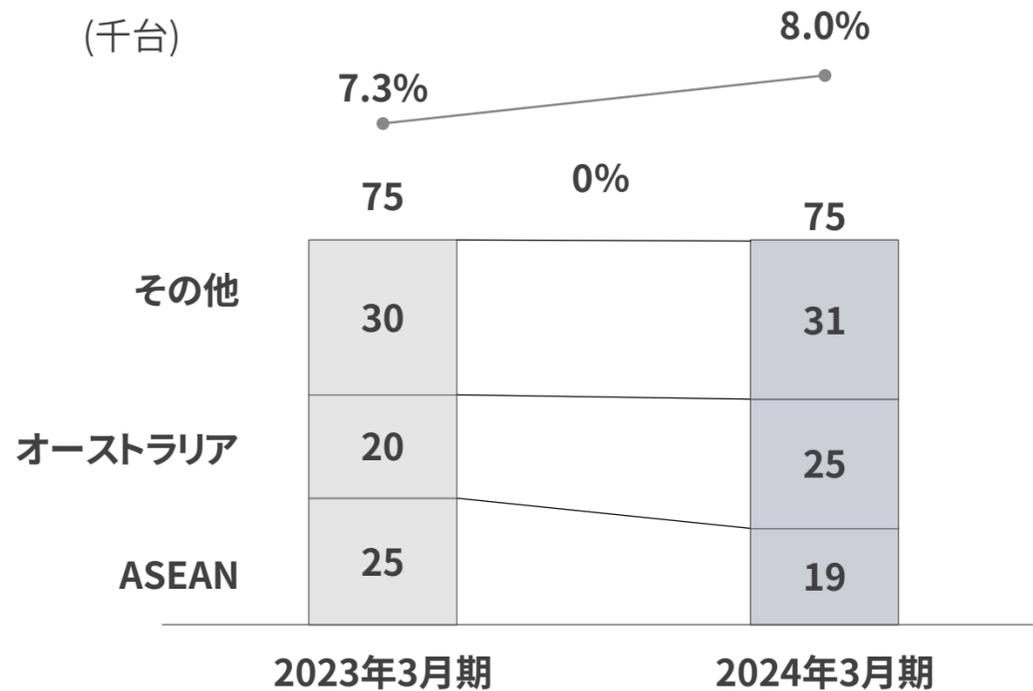
■ オーストラリア:

- 対前年25%増の2万5千台を販売
CX-3やBT-50などの販売台数が増加
- シェアは対前年0.7pts増の8.0%
- BT-50は単月過去最高販売を記録
- 埠頭の混雑や滞貨、船舶不足は継続

■ ASEAN:

- 対前年24%減の1万9千台を販売
 - タイ:対前年40%減の5千台
 - ベトナム:対前年37%減の6千台
- 前年の政府支援策による販売増から減少

第1四半期 販売台数・豪州シェア



キャッシュ・フロー及びネット・キャッシュ

(億円)	2023年3月期	2024年3月期	対前期末増減
	通期	第1四半期	
営業キャッシュ・フロー	1,374	284	-
投資キャッシュ・フロー	-994	-288	-
フリー・キャッシュ・フロー	380	-4	-
現金及び現金同等物	7,171	6,861	-310
有利子負債	6,155	5,751	-404
ネット・キャッシュ	1,016	1,110	+94
総資産	32,593	32,616	+23
自己資本	14,396	14,970	+574
自己資本比率	44 %	46 %	+2 pts

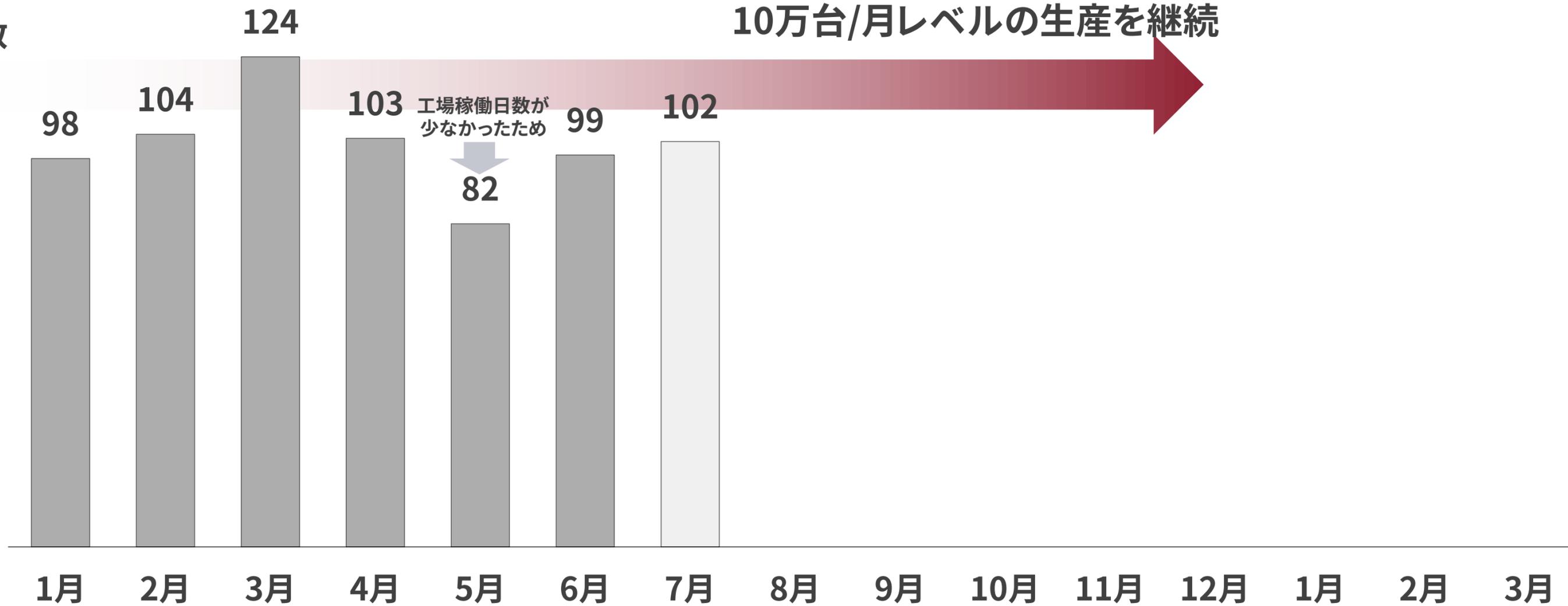
生産台数について

23/3期 第4四半期
32万6千台

24/3期 第1四半期
28万4千台

連結出荷台数の通期見通し120万台達成に向けて
10万台/月レベルの生産を継続

生産台数
(千台)



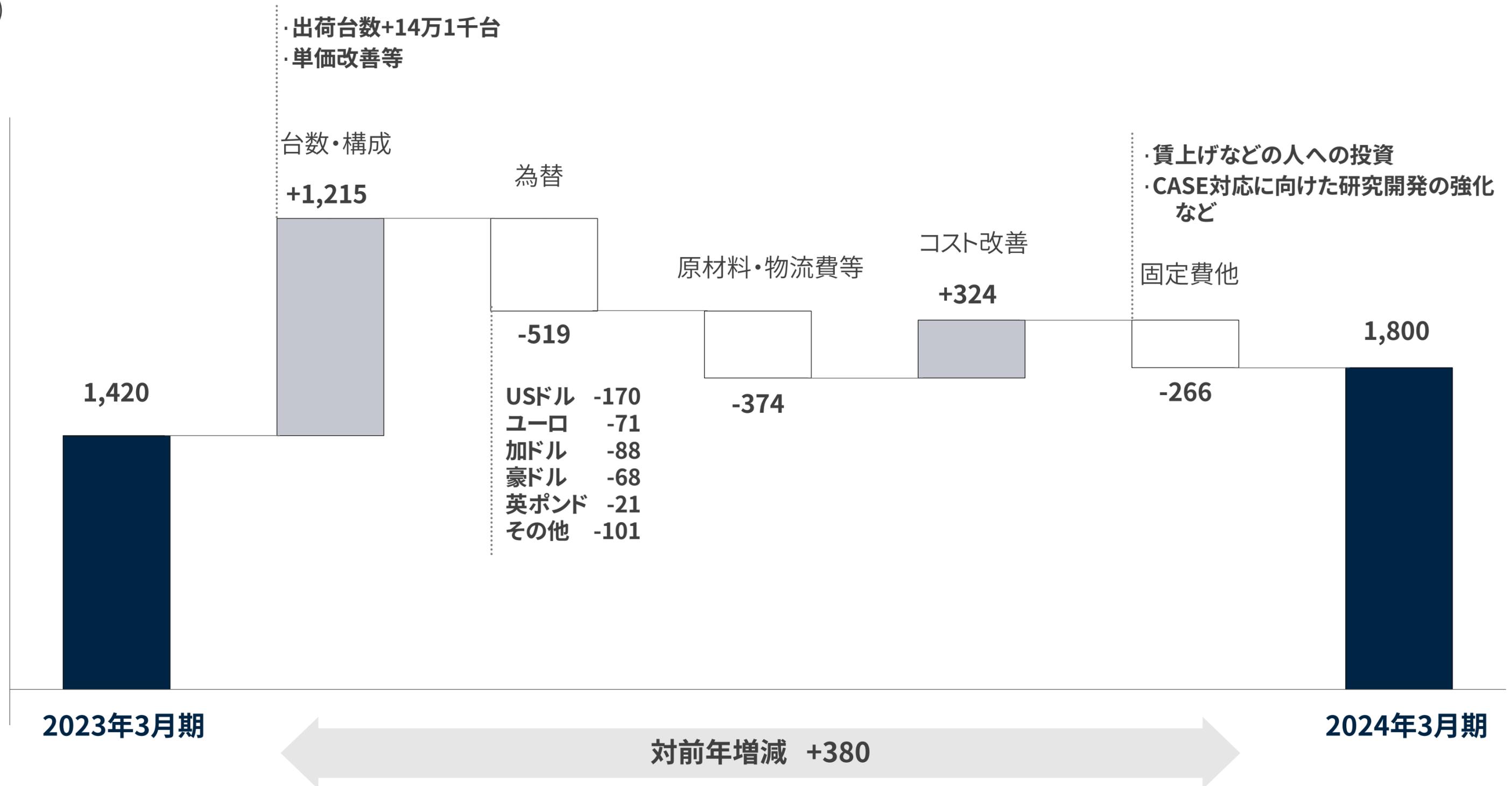
工場稼働日数が
少なかったため

対前年増減

-6% +20% +35% +121% +40% -5% +3%

2024年3月期 通期 営業利益変動要因(対前年比較)

(億円)



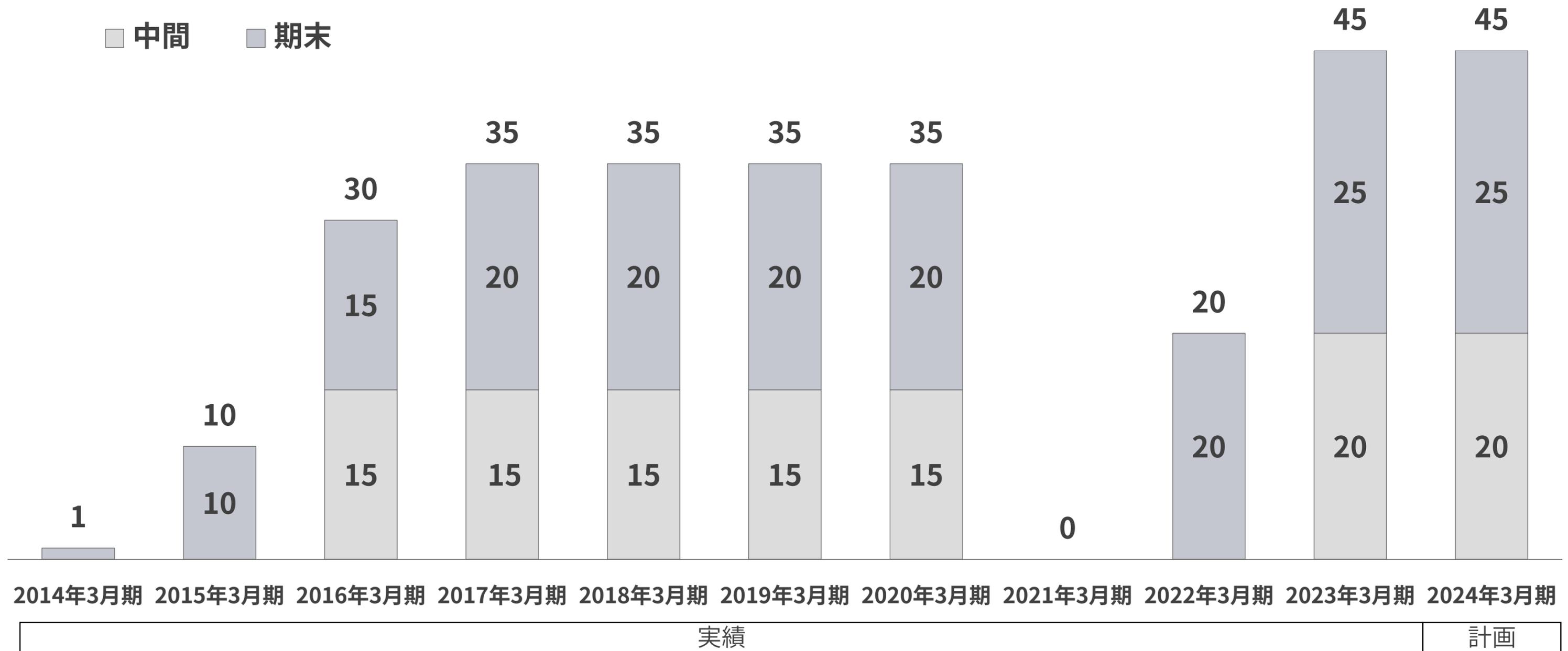
為替レート

(円)	2023年3月期	2024年3月期	対前年増減
	通期	通期	通期
USDドル	136	128	-7
ユーロ	141	139	-2
カナダドル	102	97	-6
オーストラリアドル	93	90	-3
英ポンド	163	160	-4
タイバーツ	3.84	3.81	-0.03
メキシコペソ	6.90	6.73	-0.17

配当について

一株当たり配当金 (円)

■ 中間 ■ 期末



注) 2014年8月1日付で普通株式について5株を1株の割合で株式併合を行っております。
一株当たり配当金は各年度における実際の配当金額を表しています。

将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。